

平成 29 年度全日本卓球選手権大会（マスターズの部） 実施要項

- (1) 名称 平成 29 年度全日本卓球選手権大会（マスターズの部）
(2) 期日 平成 29 年 10 月 27 日（金）～29 日（日）
(3) 会場 リージョンプラザ上越
（JR「直江津」駅 からリージョンプラザ経由高田駅行き「リージョンプラザ」下車（約 20 分））
〒942-0063 新潟県上越市下門前 446-2
TEL：025-544-2122 FAX：025-544-0441
上越市教育プラザ体育館（リージョンプラザ上越から徒歩 5 分）
（JR「直江津」駅 からリージョンプラザ経由高田駅行き「教育プラザ前」下車（約 20 分））
〒942-8563 新潟県上越市下門前 1770 番地
TEL：025-545-9246 FAX：025-545-9273
- (4) 主催 公益財団法人日本卓球協会
(5) 主管 新潟県卓球連盟、上越卓球連盟
(6) 後援 新潟県、新潟県教育委員会、（公財）新潟県体育協会、新潟県観光コンベンションセンター、
上越市、上越市教育委員会、上越市体育協会、上越市観光コンベンション協会（予定）
- (7) 競技種目
- | | | | |
|-------------|----------|-------------|----------|
| ①男子サーティ | (30 歳以上) | ②女子サーティ | (30 歳以上) |
| ③男子フォーティ | (40 歳以上) | ④女子フォーティ | (40 歳以上) |
| ⑤男子フィフティ | (50 歳以上) | ⑥女子フィフティ | (50 歳以上) |
| ⑦男子ローシックスティ | (60 歳以上) | ⑧女子ローシックスティ | (60 歳以上) |
| ⑨男子ハイシックスティ | (65 歳以上) | ⑩女子ハイシックスティ | (65 歳以上) |
| ⑪男子ローセブントィ | (70 歳以上) | ⑫女子ローセブントィ | (70 歳以上) |
| ⑬男子ハイセブントィ | (75 歳以上) | ⑭女子ハイセブントィ | (75 歳以上) |
| ⑮男子ローエイティ | (80 歳以上) | ⑯女子ローエイティ | (80 歳以上) |
| ⑰男子ハイエイティ | (85 歳以上) | ⑱女子ハイエイティ | (85 歳以上) |
- (8) 試合方法 各種目ともすべて 11 ポイント 5 ゲームマッチとし、第 1 ステージは 3～4 名によるリーグ戦、第 2 ステージは第 1 ステージの 1 位の者によるトーナメント方式とする。
前年度ランキング選手であっても、第 1 ステージ・リーグ戦から出場するものとする。
- (9) 競技日程
- | | | |
|------------|--------------|--|
| 開会式 | 10 月 27 日（金） | 9:00～ |
| （予定）
競技 | 27 日（金） | 60 代、65 代、70 代、75 代、80 代、85 代 |
| | 28 日（土） | 30 代、40 代、50 代、60 代、65 代、
70 代、75 代、80 代、85 代 |
| | 29 日（日） | 30 代、40 代、50 代 決勝まで |
| 閉会式 | 29 日（日） | 16:00～（予定） |

※競技日程はあくまでも予定ですので組合せ決定後変更になる場合があります。

- (10) 競技ルール
- ①現行の日本卓球ルールによる。
 - ②粒高、アンチ（系）ラバーの使用制限はない。
 - ③卓球台はブルーもしくはグリーンを使用する。
 - ④使用球は、J T T A 公認プラスチック球；40mm ホワイトのみとする。
 - ⑤同じユニフォームによる対戦をさけるため、2 種類以上のユニフォームを持参すること。
 - ⑥ゼッケンは平成 29 年度（公財）日本卓球協会指定のものを使用すること。
 - ⑦ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとして J T T A が公認した接着剤のみを使用すること。
- (11) 参加資格
- ①参加者は、当該都道府県に居住または勤務している者で平成 29 年度（公財）日本卓球協会選手登録者でかつ、段級制規程（注 1 参照）に定められた有段者であること。但し、70 歳以上の種目に出場する者は有段者でなければならないが、その段位は問わない。
 - ②年齢は、平成 30 年 4 月 1 日迄に当該年齢に達している者である事。
(イ)サーティ（30 歳以上） 昭和 63 年 4 月 1 日以前に生まれた者。
(ロ)フォーティ（40 歳以上） 昭和 53 年 4 月 1 日以前に生まれた者。
(ハ)フィフティ（50 歳以上） 昭和 43 年 4 月 1 日以前に生まれた者。
(ニ)ローシックスティ（60 歳以上） 昭和 33 年 4 月 1 日以前に生まれた者。
(ホ)ハイシックスティ（65 歳以上） 昭和 28 年 4 月 1 日以前に生まれた者。
(ヘ)ローセブントィ（70 歳以上） 昭和 23 年 4 月 1 日以前に生まれた者。
(ト)ハイセブントィ（75 歳以上） 昭和 18 年 4 月 1 日以前に生まれた者。
(チ)ローエイティ（80 歳以上） 昭和 13 年 4 月 1 日以前に生まれた者。
(リ)ハイエイティ（85 歳以上） 昭和 8 年 4 月 1 日以前に生まれた者。
 - ③全日本社会人卓球選手権大会出場者の本大会への重複出場は禁止する。但し、ダブルスのみ全日本社会人選手権大会への重複出場を認める。
 - ④各都道府県の代表者選出方法は各加盟団体に一任する。
 - ⑤外国籍選手は出場できない。但し、日本で出生し、引続き 3 年以上日本に在住している者、または引続き日本に 10 年以上在住している者はこの限りではない。
 - ⑥各シングルス種目への参加は一人一種目とする。
 - ⑦無条件参加選手（別表参照）

平成 28 年度全日本社会人卓球選手権大会の男女シングルスベスト 16 の者で満 30 歳に達した者および年齢別種目のランキング保持者は当該年齢種目または下の年代の種目の 1 つに出場できるものとする。

(12) 参加人員：

区 分	種 目 都道府県名	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	
		サー ティ	サー ティ	オー ティ	オー ティ	フイ フテ	フイ フテ	ロー シッ クス ステ	ロー シッ クス ステ	ハイ シッ クス ステ	ハイ シッ クス ステ	ロー セブ ンテ	ロー セブ ンテ	ハイ セブ ンテ	ハイ セブ ンテ	ロー エイ テイ	ロー エイ テイ	ハイ エイ テイ
1	新潟（開催地）、北海道、東京、愛知、福岡	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	無制限
2	埼玉、神奈川、静岡、京都	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
3	大阪、岡山、広島、長崎	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	
4	岩手、秋田、山形、福島、茨城、栃木、群馬、千葉、山梨、長野、富山、石川、三重、岐阜、滋賀、兵庫、奈良、鳥取、島根、山口、香川、徳島、愛媛、高知、佐賀、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
5	青森、宮城、福井、和歌山	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	

区分 1：開催県及び平成 28 年度日卓協一般男女選手登録人員上位 4 加盟団体
 区分 2：平成 28 年度日卓協一般男女選手登録人員 5～8 位加盟団体
 区分 3：平成 28 年度日卓協一般男女選手登録人員 9～12 位加盟団体
 区分 4：区分 1・2・3・5 に該当しない加盟団体
 区分 5：平成 28 年度日卓協一般男女選手登録人員が 1 位加盟団体の 1 割に満たない加盟団体
 ※一般男女登録人員は教職員、日本リーグの選手登録人員を含む
 ※上記の無条件参加資格をもつ選手が、本大会の都道府県予選会に申し込みをした場合は、申し込んだ時点で無条件参加資格を放棄したものと取り扱う。

(13) 参加料 1名 3,000 円

(14) 申込方法 別紙参加申込書に必要事項を明記し、各都道府県加盟団体長捺印の上、下記宛申し込むこと。尚、参加料は現金書留又は振込にて（公財）日本卓球協会宛送金のこと。
 （振込先：みずほ銀行 渋谷支店 当座 No.5337 公益財団法人 日本卓球協会）
 （個人またはチームからの申込および参加料の送金はしないこと。必ず各都道府県がとりまとめて行うものとする。）
 原本を 〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館内
 （公財）日本卓球協会 宛
 TEL：(03)3481-2371、FAX：(03)3481-2373
 コピーを 〒950-0994 新潟県新潟市中央区上所 3-6-20-5 ロイヤルステージ I 103 号室
 新潟県卓球連盟 宛
 TEL/FAX：(025)383-8045
 ※前年度ランキング保持者等で無条件出場選手は加盟団体を通じて申し込むこと。

(15) 申込締切 ご自身が登録されている各都道府県卓球協会・連盟へお問い合わせください。

(16) 宿 泊 後日、旅行代理店より各都道府県の加盟団体へ連絡する。

(17) その他 ①一旦申し込まれた選手の締切期日後の変更は原則として認めない。
 ②やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、必ず各都道府県の加盟団体より主管地及び本会宛書面にて連絡すること。
 ③開会式には原則として全員参加すること。
 ④病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参して下さい。けが等の場合には可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。選手の健康管理は本人の責任とします。健康診断などを事前に受ける事が望ましいです。
 ⑤大会参加中、万一事故のあった場合は、本会の「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。
 ⑥個人情報の取り扱いに関して
 大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用することはありません。詳細につきましては本会ホームページにてご確認ください。
 ⑦当該年度に 100 歳に達した選手を特別表彰する。

【別表1】平成28年度全日本選手権大会（マスターズの部）ランキング

男子サーティ				女子サーティ			
1	荻原 典和	(北海道)	JR北海道	1	安部 香織	(大阪)	長吉卓球センター
2	田野邊 雄	(群馬)	鶴谷病院	2	玉木 杏子	(東京)	Lili
3	松山 満	(岡山)	TEAM HAGITAKU	3	長谷川綾子	(神奈川)	湘南信用金庫
4	田中 雄仁	(兵庫)	育英高校職員	4	坂本 直子	(長野)	岡谷スワンクラブ
5	佐藤 信彦	(埼玉)	埼玉縣信用金庫	5	渡邊夕紀子	(新潟)	亀田クラブ
6	難波 章	(広島)	呉夢TTC	6	平澤 優加	(東京)	TEAM ZERO
7	伊藤 政克	(愛知)	三菱重工名古屋	7	安本 実穂	(静岡)	スズキ
8	笹木 直人	(岐阜)	TENRYU	8	継 亜矢子	(東京)	チームDREAM
男子フォーティ				女子フォーティ			
1	岡野 康幸	(岐阜)	太平洋工業(株)	1	信田 真美	(北海道)	札幌unity
2	緒方 昭範	(兵庫)	ウエダTTC	2	渡辺由希子	(東京)	美鷹クラブENJOY
3	加藤 祐介	(埼玉)	鳩ヶ谷クラブ	3	山下 陽子	(東京)	美鷹クラブENJOY
4	渡部 将史	(沖縄)	琉球アスティータ	4	小野 千代	(東京)	卓精会
5	大貫 譲司	(栃木)	卓心会	5	斉藤 友子	(岡山)	team就実
6	笹岡 光央	(新潟)	Rising Niigata	6	山崎 玲奈	(青森)	日専連クラブ
7	中村 宏	(千葉)	卓修会	7	藤原 佳子	(東京)	FLEX
8	枝広 一志	(岡山)	関西クラブ	8	島村 美恵	(神奈川)	MD相模
男子フィフティ				女子フィフティ			
1	坂本 憲一	(福岡)	豊前JTC	1	大津絵美子	(香川)	丸亀SC
2	山田 昭仁	(静岡)	青嵐クラブ	2	後藤真理子	(京都)	都クラブ
3	江浜 勲	(神奈川)	日産追浜	3	山内 博美	(愛知)	サクセス
4	大島 淳	(兵庫)	KSTC	4	廣瀬 孝子	(大阪)	HPC
5	小野 守	(神奈川)	梅屋敷卓球クラブ	5	大羽さとみ	(福岡)	ビギン
6	花木 友明	(沖縄)	琉球卓球クラブ	6	大嶋 由美	(大阪)	八尾ひまわり
7	中山 隆志	(徳島)	鳴門クラブ	7	新田由紀子	(北海道)	札幌unity
8	金村 功作	(兵庫)	アプロディール	8	南澤 重子	(長野)	須坂卓翔会
男子ローシックスティ				女子ローシックスティ			
1	大畑 正	(島根)	球心会	1	船ヶ山昌子	(愛知)	サクセス
2	佐伯 孝司	(広島)	ヨシダTTS	2	片岡 年子	(大阪)	みらくる
3	佐野 秀雄	(神奈川)	梅屋敷卓球クラブ	3	稲川 佳代	(東京)	COLOR
4	具志堅 一	(東京)	双葉苦楽部	4	日下部鈴子	(神奈川)	チャイム
5	小松 繁	(兵庫)	アトムズ	5	渡邊みち子	(兵庫)	兵庫卓研
6	旅田 和彦	(香川)	坂出卓研	6	有田 廣美	(大阪)	竹の子枚方クラブ
7	平野 泰幸	(滋賀)	甲賀卓友会	7	十川 早苗	(徳島)	徳島市観光協会
8	横田 貞義	(山口)	スリースター	8	舟山かつえ	(埼玉)	駒場クラブ
男子ハイシックスティ				女子ハイシックスティ			
1	三田村則明	(東京)	卓楓会	1	板谷 典子	(大阪)	HPC
2	甚野 道雄	(福島)	県北卓友会	2	吉垣 美保	(神奈川)	茶の実
3	長尾 正之	(北海道)	ナガオスポーツクラブ	3	片山登志子	(埼玉)	レインボー
4	吉田 雄三	(高知)	ヨシダスポーツ	4	山口 晴美	(愛知)	クローバー
5	勝 英雄	(大阪)	清友クラブ	5	高橋 邦子	(千葉)	千代田クラブ
6	井津 雅治	(東京)	友卓会	6	井上 君代	(奈良)	スカイブルー
7	広浜 泰久	(東京)	神馬クラブ	7	井置 節子	(神奈川)	藤沢レディース
8	新田 耕造	(兵庫)	兵庫ベテラン会	8	原田かづ子	(東京)	武蔵野クラブ
男子ローセブンティ				女子ローセブンティ			
1	鈴木 和久	(神奈川)	逗子クラブ	1	長澤 征代	(東京)	武蔵野クラブ
2	原田 正	(福岡)	博多ベテラン会	2	堀木 雪子	(千葉)	市川市レディース
3	中沢 信介	(東京)	平沼クラブ	3	武居 和子	(神奈川)	浜卓会
4	富金原 修	(東京)	チームDREAM	4	井上 順子	(大阪)	甲子園クラブ大阪
5	金田 勉	(新潟)	新潟如水会	5	山野目澄代	(東京)	個人
6	坂田 正義	(奈良)	わかくさクラブ	6	水谷 強子	(三重)	MIKKY
7	中村 提見	(埼玉)	サザンクロス	7	佐久間初子	(大分)	クローバー
8	宮本 煌	(福岡)	博多ベテラン会	8	福島 正子	(埼玉)	所沢レディース

男子ハイセブンティ				女子ハイセブンティ			
1	岩永 忠幸	(愛知)	扇卓球パーク	1	池田 章子	(大阪)	翡翠
2	玉山 昌右	(福井)	福井ベテラン会	2	大掛まさ美	(東京)	イーグルス
3	和田 紘一	(神奈川)	球楽会	3	新谷美恵子	(大阪)	こあら〜ず
4	黒田 幸彦	(宮城)	仙台萩クラブ	4	河路 悦子	(愛知)	AFクラブ
5	小浜 豊喜	(兵庫)	小浜クラブ	5	廣井 恵子	(埼玉)	T.くまがや
6	原田 武	(広島)	ヒロタクススポーツ	6	吉村美智恵	(福岡)	COSMOS
7	佐々木秀男	(北海道)	室蘭ベテラン会	7	柴田 紀子	(東京)	サザンスターズ
8	楠木 敏孝	(広島)	広島県庁	8	太田 昭子	(石川)	大宗クラブ
男子ローエイティ				女子ローエイティ			
1	小川 晋	(東京)	卓翠会	1	安藤 節子	(東京)	武蔵野クラブ
2	秋田 勝	(大阪)	浜寺クラブ	2	池田 和子	(兵庫)	川西グリーン
3	正野 素行	(大阪)	大阪卓球ベテラン会	3	長瀬ちづ子	(愛知)	明誠クラブ
4	杉本 泰成	(富山)	ドンペリ	4	崔 花子	(東京)	練馬茜
5	内田 薫雄	(兵庫)	まるくらぶ	5	篠塚 弘子	(埼玉)	KTC
6	池内 祥治	(熊本)	SEIZANクラブ	6	原田 哲子	(山口)	柳友クラブ
7	奥原 靖夫	(山口)	下関卓協	7	白石 静子	(香川)	懇友会
8	唐橋 博	(東京)	代々木クラブ	8	古茂田正子	(東京)	飛鳥クラブ
男子ハイエイティ				女子ハイエイティ			
1	小林 昇	(岡山)	総社カルチャーセンター	1	梅林 千勢	(兵庫)	兵庫ベテラン会
2	永井 昭爾	(神奈川)	川崎ラージ	2	鈴木ハツ子	(福島)	福島サンクラブ
3	福見 章	(北海道)	大麻卓球クラブ	3	吉末 澄子	(山口)	防府アタッカーズ
4	植村 泰	(兵庫)	川西もくれん	4	服部 修子	(三重)	ケロヨン
5	渡瀬一三生	(静岡)	浜松ベテラン会	5	山崎季久子	(神奈川)	相模原レディース
6	犬塚 力	(愛知)	ロイヤルクラブ	6	井上 幸子	(滋賀)	八日市クラブ
7	神崎 榮蔵	(宮城)	栢江卓球同好会	7	村上 侑子	(北海道)	個人
8	仁尾 正康	(徳島)	眉山クラブ	8	竹本 良子	(広島)	アミーゴ

平成 28 年度 全日本社会人卓球選手権大会 男女ベスト 16
(30 歳以上の者が対象:昭和 62 年 4 月 1 日以前に生まれた者)

男子シングルス				女子シングルス			
1	上田 仁	(東京)	協和発酵キリン	1	森蘭 美月	(東京)	サンリツ
2	高木和 卓	(東京)	東京アート	2	永尾 堯子	(静岡)	アスモ
3	村松 雄斗	(東京)	東京アート	3	加藤 杏華	(岐阜)	十六銀行
4	平野 友樹	(東京)	協和発酵キリン	4	前田 美優	(大阪)	日本生命
5	加藤 由行	(愛媛)	(株)フジ	5	田代 早紀	(大阪)	日本生命
6	森田 侑樹	(東京)	シチズン	6	森 さくら	(大阪)	日本生命
7	横山 輝	(広島)	原田工業	7	平野 容子	(愛知)	豊田自動織機
8	伊関 健太	(長野)	岡谷市役所	8	森蘭 美咲	(東京)	日立化成
	張 一博	(東京)	東京アート		牛嶋 星羅	(茨城)	日立化成
	高岡諒太郎	(東京)	リコー		土田 美佳	(広島)	中国電力
バ	御内健太郎	(東京)	シチズン	バ	阿部 恵	(東京)	サンリツ
ス	笠原 弘光	(東京)	協和発酵キリン	ス	大矢未早希	(東京)	サンリツ
ト	森 聡詩	(東京)	東京ガス(株)	ト	久野 理世	(岐阜)	十六銀行
16	軽部 隆介	(東京)	シチズン	16	平 侑里香	(東京)	サンリツ
	藤本 海統	(和歌山)	日鉄住金物流		松本 優希	(東京)	サンリツ
	森本 耕平	(東京)	協和発酵キリン		三宅菜津美	(広島)	中国電力

※全日本社会人選手権大会に出場する場合は、マスターズの部には出場できない。また、マスターズの部に出場する場合は、全日本社会人選手権大会には出場できない。

注 1) 段級制規程要約

段位取得について (平成 4 年 3 月の理事会・評議員会で承認された等級制(現段級制)規程改正に基づく)

- ①全日本社会人選手権大会 ②全日本選手権大会 (マスターズの部)
③全日本選手権大会 (一般・ジュニア) ④全日本選手権大会 (団体の部) ⑤全日本実業団選手権大会

上記 5 大会に出場する者は、規程に基づく下記の段位を必ず取得していなければならない。この規程を無視した者は出場が取り消される場合があるが、翌年度の同一大会への参加はできない。ただし、全日本選手権 (マスターズの部) の 70 歳以上の種目については、下記の規程によらず、有段者であることを条件として、その段位を問わないものとする。

段位取得規程要約 (平成元年以降)	
(ア) 初出場者	初段
(イ) 同一大会3回目出場者	2 段
(ウ) 同一大会5回目出場者	3 段
(エ) 上記①及び③大会 (一般) 単または複ベスト16入り経験者	4 段
(オ) 上記①及び③大会 (一般) 単または複ベスト4入賞経験者	5 段
(カ) 上記①及び③大会 (一般) 単または複の優勝者	6 段